

高知工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	科学技術英語	
科目基礎情報							
科目番号	5527		科目区分		専門 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	環境都市デザイン工学科		対象学年		5		
開設期	通年		週時間数		1		
教科書/教材	教材 : DUO3.0、 プリント等						
担当教員	木村 竜士						
到達目標							
【到達目標】 1. 英語基礎表現を聞いて理解できる。 2. 一般的な英文を読んで、内容を理解することができる。 3. 英文で書かれた文献等を読んで、内容を理解することができる。 4. 各自の卒業研究について、簡単な英文概要を作成し、3分程度のプレゼンテーションができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
1. 基礎的な日常英語表現を聞いて理解できる。		基礎的な日常英語表現を聞いて理解できる。		基礎的な日常英語表現を聞いて概ね理解できる。		基礎的な日常英語表現を聞いてもほとんど理解できない。	
2. 基礎的な英文を読んで、内容を理解できる。		基礎的な英文を読んで、内容を理解できる。		基礎的な英文を読んで、内容を概ね理解できる。		基礎的な英文を読んで、内容を理解できない。	
3. 英文で書かれた文献等を読んで、内容を理解できる。		英文で書かれた文献等を読んで、内容を理解できる。		英文で書かれた文献等を読んで、内容を概ね理解できる。		英文で書かれた文献等を読んで、内容を理解できない。	
4. 卒業研究に関する簡単な英語紹介文の作成およびプレゼンテーションができる。		卒業研究に関する簡単な英語紹介文の作成およびプレゼンテーションができる。		卒業研究に関する簡単な英語紹介文の作成およびプレゼンテーションが概ねできる。		卒業研究に関する簡単な英語紹介文の作成およびプレゼンテーションがほとんどできない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (E) JABEE評価 基準1(2)(f)							
教育方法等							
概要	世界に飛躍するために必要な基礎的語学力やコミュニケーション能力を身につけるために、日常英会話を聞く・話す力を向上させるとともに、各種英文を正しく理解し、簡単な科学技術論文やレポートを英文で記述するための基礎知識を学ぶ。これにより、技術者として必要な英語によるコミュニケーション能力、科学技術英語の基礎知識を習得することができる。						
授業の進め方・方法	授業は、予習状況を確認する小テスト（5分）、英単語・英語表現（20分）、リスニング（20分）で構成する。毎回、英単語、英文読解等の課題を課し、レポートとして提出させる。						
注意点	試験の成績60%、平素の学習状況等（課題・小テスト・レポート等を含む）40%の割合を基準として総合的に評価する。各期の成績は、学年始めから各期までの成績を平均して評価する。技術者が身につけるべき専門基礎として、到達目標に対する達成度を試験等において評価する。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1. 授業の概要の説明。			受講内容を理解する。	
		2週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		3週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		4週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		5週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		6週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		7週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		8週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
	2ndQ	9週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		10週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		11週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		12週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		13週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		14週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		15週	1. 英語表現[2-15]: 基礎的な日常英語表現、リスニングのトレーニングを行う。			基礎的な日常英語表現を聞き、英文を読んで、それらの内容を理解できる。	
		16週					
後期	3rdQ	1週	2. 英語表現 + 科学技術英語[16-22]: 前期の内容に付け加え、自らの研究テーマに関する英語論文を読み、理解する。			英文で書かれた専門分野の文献等を読んで、その内容が理解できる。	

		2週	2. 英語表現 + 科学技術英語[16-22]: 前期の内容に付け加え、自らの研究テーマに関する英語論文を読み、理解する。	英文で書かれた専門分野の文献等を読んで、その内容が理解できる。
		3週	2. 英語表現 + 科学技術英語[16-22]: 前期の内容に付け加え、自らの研究テーマに関する英語論文を読み、理解する。	英文で書かれた専門分野の文献等を読んで、その内容が理解できる。
		4週	2. 英語表現 + 科学技術英語[16-22]: 前期の内容に付け加え、自らの研究テーマに関する英語論文を読み、理解する。	英文で書かれた専門分野の文献等を読んで、その内容が理解できる。
		5週	2. 英語表現 + 科学技術英語[16-22]: 前期の内容に付け加え、自らの研究テーマに関する英語論文を読み、理解する。	英文で書かれた専門分野の文献等を読んで、その内容が理解できる。
		6週	2. 英語表現 + 科学技術英語[16-22]: 前期の内容に付け加え、自らの研究テーマに関する英語論文を読み、理解する。	英文で書かれた専門分野の文献等を読んで、その内容が理解できる。
		7週	2. 英語表現 + 科学技術英語[16-22]: 前期の内容に付け加え、自らの研究テーマに関する英語論文を読み、理解する。	英文で書かれた専門分野の文献等を読んで、その内容が理解できる。
		8週	5. 科学技術英語ライティング・プレゼンテーション[23-30]: 各自の卒業研究の概要を英訳し、プレゼンテーションを行う。	卒業研究に関連する英単語を調べ、簡単な紹介文を作成できる。
	4thQ	9週	5. 科学技術英語ライティング・プレゼンテーション[23-30]: 各自の卒業研究の概要を英訳し、プレゼンテーションを行う。	卒業研究に関連する英単語を調べ、簡単な紹介文を作成できる。
		10週	5. 科学技術英語ライティング・プレゼンテーション[23-30]: 各自の卒業研究の概要を英訳し、プレゼンテーションを行う。	卒業研究に関連する英単語を調べ、簡単な紹介文を作成できる。
		11週	5. 科学技術英語ライティング・プレゼンテーション[23-30]: 各自の卒業研究の概要を英訳し、プレゼンテーションを行う。	卒業研究について3分間のプレゼンテーションができる。
		12週	5. 科学技術英語ライティング・プレゼンテーション[23-30]: 各自の卒業研究の概要を英訳し、プレゼンテーションを行う。	卒業研究について3分間のプレゼンテーションができる。
		13週	5. 科学技術英語ライティング・プレゼンテーション[23-30]: 各自の卒業研究の概要を英訳し、プレゼンテーションを行う。	卒業研究について3分間のプレゼンテーションができる。
		14週	5. 科学技術英語ライティング・プレゼンテーション[23-30]: 各自の卒業研究の概要を英訳し、プレゼンテーションを行う。	卒業研究について3分間のプレゼンテーションができる。
		15週	5. 科学技術英語ライティング・プレゼンテーション[23-30]: 各自の卒業研究の概要を英訳し、プレゼンテーションを行う。	卒業研究について3分間のプレゼンテーションができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	前1,後1,後2,後3,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後13,後14,後15
評価割合						
	試験	小テスト	演習課題		合計	
総合評価割合	60	5	35	0	100	
基礎的能力	40	5	25	0	70	
専門的能力	20	0	10	0	30	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	